



激動の世界情勢下で【千鷲会新春の集い】

ベルクラシック・リアン千歳にて2月28日18時から開催された【千鷲会新春の集い】には、早めに参加するOBたちが集まり、



佐藤会長と渡邊第2航空団司令兼ねて基地司令が挨拶

会長は、新春の集いへの参加に感謝を述べたうえで、米国によるベネズエラ・カラカス攻撃やマドゥロ大統領拘束の報道に触れ、紛争初期の軍事介入の具体例として「わが国も教訓とすべき事案だ」と語った。



基地から支援に来た2名の協力を受けて受付を済ませた。会場内では、久しぶりに顔を合わせた会員たちが、あちこちで近況

の実行委員会の一員として、自衛隊と先人の功績を伝承することを自らの使命と考えていると述べ、今後も継続して取り組む決意を示した。最後に、隊員の健勝と、事故なく任務・訓練に励むことを祈念して結んだ。



千鷲会 広報部作成

や情報交換を始めていた。その内容は、「アメリカ、やったな」「ベネズエラか?」「イスラエルが先制した」という報道もあるし、「イスラエルが攻撃された」という報道もある。「団司令が挨拶で触れるかもな」など、国際情勢の話題が飛び交っていた。宴もたけなわとなり、終盤に差し

渡邊第2航空団司令兼ねて基地司令挨拶概略

航空宇宙自衛隊

宇宙分野の体制は順調に拡大しており、令和8年度には大規模な指揮を担う「宇宙作戦集団(メジャーコマンド)」へ発展させ、組織名を「航空宇宙自衛隊」へと改める。

宇宙任務の強化(SDA)

人工衛星や宇宙ゴミ(デブリ)を監視する宇宙領域把握(SDA)が主任務であり、来年度には監視衛星の打ち上げやレーザー装置の導入を行い、宇宙の安全保障能力を飛躍的に高める。

隊員の処遇・生活環境の改善

1 30以上の新担当を新設。特に長距離転属(千歳〜九州以南など)の際、1日に1千3百円を3年間支給し、円滑な人事異動を促進する。
2 インフラ整備... 隊舎の個室化、WiFi完備、エアコン設置を進め、満足度を向上させている。



掛かると、新入会の溝畑会員と長尾賛助会員に大室賛助会員が、ステージ上や自席の横で個性あふれる自己紹介を行った。難しい話

の後の美酒に、手足とは逆に口が滑らかさを増し、「実はこの話は、墓まで持って行くつもりだった」と打ち明けられ、「本当かい? 嘘でしょう!」と、OBでさえ目を丸くする、何とも言い難い「良き時代」の思い出が語られた。そして色々、恒例の集合写真撮影は、毎度のことながらイヤハヤ。この日は、場を取り仕切った温厚な佐藤理事が、「元航空自衛官たち! 動きが遅い!」と珍しく苛立つ一幕もあったが、それでも参加者たちが「集合写真は楽しい」と笑顔を見せていた。

3 離職防止や士気向上に向け、エンゲージメント(仕事へのやる気、組織への愛着、安心して働けるかどうかを測るもの)調査を実施。

現場の声による「見える化」
1 具体的改善... 女子トイレとシャワー室の不足解消や業務効率化を迅速に実行。
2 信頼構築... 改善状況を末端まで「見える化」し、組織の姿勢を示すことで、団結力と任務遂行能力の底上げを図っている。

国際情勢と抑止力
イスラエル・米国によるイラン攻撃の報道に象徴される不安定な情勢が日本に及ぼす、抑止力の維持・強化に向けて日々の訓練と任務に全力で臨む。



撮影：熊原会員



撮影：熊原会員

